



「里・水・風」の恵みを活かした千丈寺湖畔の活性化
～“アウトドア交流都市さんだ”を目指して～

(新宮晋 風のミュージアム)

提案の背景

北摂三田ニュータウン開発により

急速に成長したまち「三田市」の2つの大きな壁

人口急増期の入居者が高齡世代に

20歳代の若者の著しい転出超過

平成23年に11.5万人到達以降、
人口の伸びが横ばいから減少する局面へ

特に、農村地域において顕在化する少子高齡化・人口減少の影響への対応

里山をはじめとした種々様々な地域資源を活用した体験活動を通じ、
多様な人のつながりを農村地域の新たな活力に変換するまち

⇒ アウトドア交流都市 さんだに挑戦する!

<今後注力すること>

経済

新たな雇用と魅力ある“しごと”がある職住近接のまちの実現

社会

いつまでも住み続けられるコミュニティの実現

環境

自然が隣接する良質な住環境を守り抜くゼロカーボンシティへの挑戦



「ひと」×「まち」×「さと」
が織りなす未来都市 三田

自治体SDGsモデル事業の全体概要①

千丈寺湖のご紹介

千丈寺湖は、昭和63年に建設された青野ダムにより生まれた人造湖。背後にある「千丈寺山」からその名がつけられた。

面積は2.1km²あり、三田市、神戸市北区の水がめとなっている。

周辺は公園や湖岸道路が整備され、釣りや散策等が楽しめる市民の憩いの場となっている。



千丈寺湖畔の魅力

- 大阪・神戸圏から1時間でアクセス可能
 - 里山景観をはじめ地域資源が豊富
 - 水辺を活かしたアウトドアが楽しめる
 - 兵庫県立有馬富士公園休養ゾーンと隣接
- ⇒「新宮晋 風のミュージアム」の活用

自治体SDGsモデル事業の全体概要②

シン・センジョウジコ・プロジェクト



千丈寺湖畔の周辺の「里・水・風」
の恵みを活かした「学び」「体験」
「憩い」の場により公民連携で農村
地域を活性化
⇒ 三側面へ相乗効果を発揮



経済

- 「さんだ版スタートアップシティ」への挑戦
- 大阪・神戸圏に向けた「都市近郊農業」推進

新たな雇用と魅力ある“しごと”
がある職住近接のまちの実現

社会

- 子や孫も「ずっと暮らせる」農村地域の創造
- 「新たな人の流れ」によるコミュニティ活性化

いつまでも住み続けられるコ
ミュニティの実現

環境

- 「さんだ脱炭素カウントダウン作戦」の展開
- さんだ里山スマートシティによる「まちの変革」と環境の両立

自然が隣接する良質な住環
境を守り抜くゼロカーボンシ
ティへの挑戦

「ひと」×「まち」×「さと」が織りなすSDGs未来都市 三田へ

三側面をつなぐ統合的取り組み シン・センジョウジコ・プロジェクト ①

(1) 湖畔で学ぶ! 「SDGs×学び・体験」の場を創出

里山・水辺・芸術等の地域資源を活かした体験型プログラムを提供

1 人との交流や自然とのふれあい等の遊びを通じてSDGsを学ぶ賑わい創出イベントの開催

⇒子ども・ファミリー対象の様々なワークショップが楽しめる「SDGsフェスティバル」等

2 都市公園の再整備により里山・水辺と一体となって芸術に触れられる空間づくりや学びのイベントの開催

⇒兵庫県立有馬富士公園「風のミュージアム」の活用等

3 生活の中で自然環境を利活用する知恵を学ぶ環境イベントの開催

⇒自然資源を活かした木工教室、子ども対象の自然体験プログラム等



三側面をつなぐ統合的取り組み シン・センジョウジコ・プロジェクト ②

(2) 湖畔を満喫! 「SDGs×憩い」の場を創出

民間の事業協力者による里山や水辺を満喫できるアウトドア施設の開設等により、人と人、人と自然の出会いを創出し、交流を促進する。

1

里山や水辺景観を楽しみながら、SDGsを実践するデイキャンプ場の開設
⇒都市公園の利用形態を整理した運営

2

市の遊休地を活用し、民間の事業協力者が運営するアウトドア施設の誘致
⇒独立採算によるアウトドア施設運営

3

三田市の食を発信するとともに、都市住民とのつながりや交流を創出
⇒地場産食材を活用したマルシェやレストラン等



三側面をつなぐ統合的取り組み シン・センジョウジコ・プロジェクト ③

(3) 湖畔から発信! 「さんだSDGs」の普及展開

持続可能な運営体制の構築と千丈寺湖畔を三田におけるSDGsの実践の場として活用する

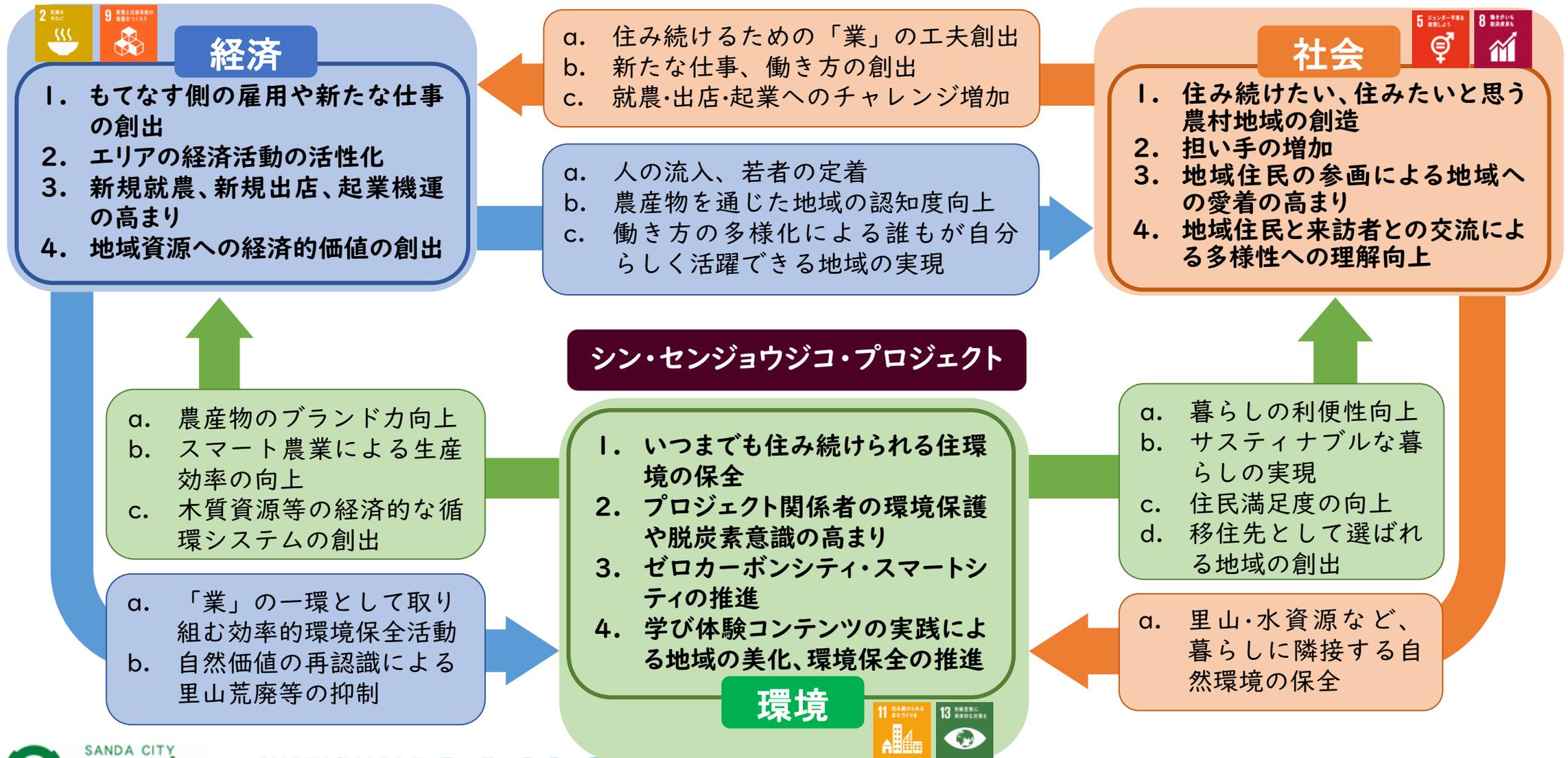
1 千丈寺湖畔におけるSDGs体験型プログラムやアウトドア体験等を一元的にとりまとめ、情報発信していくエリアマネジメント組織を整備

2 ゼロカーボンシティにおけた脱炭素行動を促す取り組みを展開
⇒里山の伐採林を活用する「木の駅プロジェクト」等

3 千丈寺湖畔とのつながりを強め、関係人口の拡大を促進
⇒アプリ活用によるインセンティブ施策の展開



経済・社会・環境の各側面の効果と相乗効果



自律的好循環の具体化に向けた事業

独立採算を基本に、多様な主体と連携しながら取り組みを推進

2025大阪・関西万博の活力の活用

⇒兵庫県の施策との連携

1 兵庫県の万博推進施策へ積極的参画

「ひょうごフィールドパビリオン」

2 兵庫県のプロモーションのもと、各自

治体と一体的に展開

⇒相互に関係・交流人口の増加が期

待できる

運営上の工夫

民間事業協力者との公民連携によるエリア
マネジメント組織の設立（強みを活かす）

事業資金の確保 ※独立採算を目指す

- ① コンテンツ利用者からの利用料・参加料
- ② 市有地賃借による賃借料の確保
- ③ ふるさと納税のスキームを活用した寄附金の確保

地域資源を活用したイベントや講座等実施

- ① 企画・募集・情報発信の一元的実施
- ② 地域の魅力が詰まった体験プログラムの造成

三田市

×

事業者

エリア訪問の
機会となる返
礼品の検討

本市の成功事例
こうみん未来塾
公民連携等の
スキーム活用

千丈寺湖畔をアウトドア交流拠点としてブランド化し、
にぎわいと活力のある持続可能なまち“アウトドア交流都市さんだ”の実現を目指します。



終わりに

「ウォーキング」「お花見」
「新モビリティを体験する」
「水辺の生き物を観察する」
「風を感じる」・・・

それぞれが自分らしく楽しめる
アウトドアを探しに来ませんか
千丈寺湖畔でお待ちしています